

科目名	デザイン演習2							年度	2024
英語科目名	Design Studio 2							学期	後期
学科・学年	マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース 1年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※
担当教員	山下恵		教員の実務経験		有	実務経験の職種		美容師・カラリスト	

## 【科目の目的】

色彩検定3級取得につなげるスキルを習得し、色彩演習を通して色彩論を学びながら社会と個の仕組みを学んでいくことが目的である。

## 【科目の概要】

色彩構成や表現技法などを学び、色彩能力検定取得を目指します。

【到達目標】

到達目標A：色彩理論と活用技術が結び付き、使いこなせる。  
到達目標B：基本の配色や応用の配色を、よく理解して使いこなせる。  
到達目標C：配色方法や、その種類をよく理解する。。

## 【授業の注意点】

課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。  
授業内での作業が基本です。  
当授業の課題は最低数であり、より高度な技術や真剣に就職を考える生徒には個別で課題を展開します。  
状況により授業内容が変更になる場合があります。

評価基準=ループリック					
ループリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標A	色彩理論と活用技術が結び付き、使いこなせている		色彩理論と活用技術の結び付きを理解はしている		色彩理論と活用技術が結び付いていない
到達目標B	基本の配色や応用の配色を、よく理解して使いこなせている		基本の配色や応用の配色を理解している		基本の配色や応用の配色を理解できていない
到達目標C	配色方法やその種類を、よく理解できている		配色方法やその種類を、一応理解できている		配色方法やその種類を、理解できていない

【教科書】

筆記用具・199a新配色カラーカード・ステイックのり・はさみ・ノート・A4スケッチブック

## 【參考資料】

## 画像資料・プリント配布

### 【成績の評価方法・評価基準】

作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		デザイン演習2 Design Studio 2			年度	2024					
英語表記					学期	後期					
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル			評価方法	自己評価			
1	前期の配色復習 1	各配色が理解できているかを再確認する	1 配色演習	出題したカラーカードワークと説明で理解できた		3					
2	前期の配色復習 2	各配色が理解できているかを再確認する	1 配色演習	出題したカラーカードワークと説明で理解できた		3					
3	秩序による配色 1	色相分割による配色を学ぶ	1 ダイアード	カラーカードワークと説明で理解できた		3					
			2 トライアド	カラーカードワークと説明で理解できた							
			3 スプリット・コンプリメンタリー	カラーカードワークと説明で理解できた							
4	秩序による配色 2	色相分割による配色を学ぶ	1 テトラード	カラーカードワークと説明で理解できた		3					
			2 ペンタード	カラーカードワークと説明で理解できた							
			3 ヘクサード	カラーカードワークと説明で理解できた							
5	インテリアと色彩 1	インテリアと配色のイメージ8パターンを知る	1 ロマンティック	既存の線画に着彩をしてイメージを確認できた		3					
			2 エレガント	既存の線画に着彩をしてイメージを確認できた							
			3 ナチュラル	既存の線画に着彩をしてイメージを確認できた							
6	インテリアと色彩 2	インテリアの線画を自分で描いてみる	1 カジュアル	インテリアの線画を自分で描く事ができた		3					
			2 レトロ	インテリアの線画を自分で描く事ができた							
			3 クラシック 他	インテリアの線画を自分で描く事ができた							
7	インテリアと色彩 3	インテリアの線画に着彩をする	1 8パターン	モダン・アーバンも入れた8パターンより選択、		3					
				着彩ができた							
8	色彩と構成 1	配色時：色彩以外の構成要素を知る	1 図と地	カラーカードワークと説明で理解できた		3					
			2 コントラスト	カラーカードワークと説明で理解できた							
			3 プロポーション	カラーカードワークと説明で理解できた							
9	色彩と構成 2	配色時：色彩以外の構成要素を知る	1 色による立体効果	カラーカードワークと説明で理解できた		3					
			2 バランス	カラーカードワークと説明で理解できた							
			3 リズム	カラーカードワークと説明で理解できた							
10	ファッショント色 1	小物を描いてみる	1 バッグ	参考資料に沿って画像検索をして摸写ができた		3					
			2 靴	参考資料に沿って画像検索をして摸写ができた							
11	ファッショント色 2	柄を描いてみる	1 ドット柄	柄の由来、形や配置、コントラストを理解できた		3					
			2 ストライプ柄	柄の由来、形や配置、コントラストを理解できた							
12	ファッショント色 3	柄を描いてみる	1 チェック柄	柄の由来、形や配置、コントラストを理解できた		3					
			2 花柄	柄の由来、形や配置、コントラストを理解できた							
13	ファッショント色 4	柄を描いてみる	1 和柄	柄の由来、形や配置、コントラストを理解できた		3					
			2 民族柄	柄の由来、形や配置、コントラストを理解できた							
14	パーソナルカラー	フォーシーズンの配色イメージを知る	1 イエローベース	S p(春)・A(秋)の特徴とイメージを確認できた		3					
			2 ブルーベース	S p(春)・A(秋)の特徴とイメージを確認できた							
15	日本の伝統色	各伝統色の歴史や由来を知る	1 伝統色演習	色系統別にカラーカードを貼り、説明と		3					
				照らし合わせて理解ができた							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等